

13. 交通

市と本土をつなぐ、海路、空路は長崎と福岡で結ばれています。長崎～五島航路については、国の地域活動基盤創造交付金を活用し、平成23年4月に「フェリー万葉」、平成24年12月には「フェリー椿」が就航しました。博多～五島航路についても、平成26年7月に「フェリー太古」が新船となり、ダイヤ等の更なる改善が実現されました。新船フェリー就航により、各航路共に、2割程度運賃が低廉化されています。

●航空便利用状況

年次	総数		福江～福岡		福江～長崎		福江～関西	
	乗客	降客	乗客	降客	乗客	降客	乗客	降客
平成19年	80,533	76,750	60,281	57,300	18,852	18,464	1,400	986
平成20年	76,692	73,132	57,940	54,720	17,546	17,423	1,206	989
平成21年	75,093	69,771	58,028	53,795	16,097	14,988	968	988
平成22年	67,845	62,288	51,125	46,852	15,645	14,403	1,075	1,034
平成23年	65,031	61,702	49,922	46,319	15,141	14,406	968	977
平成24年	65,908	61,843	48,514	47,168	17,394	14,675	—	—
平成25年	68,874	64,704	52,502	49,394	16,372	15,310	—	—
平成26年	70,760	66,317	53,669	51,012	17,091	15,305	—	—
平成27年	67,699	63,640	51,928	49,044	15,771	14,596	—	—

単位：人

長崎県統計年鑑

●航路の状況（本土間）

【空路】

- 福岡⇄五島つばき
《プロペラ機》ANA
- 福岡⇄五島つばき
《プロペラ機》ORC
- 長崎⇄五島つばき
《プロペラ機》ORC

【海路】

- 長崎⇄福江
《ジェットfoilペがさす》九州商船
- 長崎⇄福江
《フェリー万葉/フェリー椿》九州商船
- 博多⇄福江
《フェリー太古》野母商船

●離島間航路の状況

【福江島と二次離島を結ぶ】

- 福江⇄久賀島⇄奥浦
《フェリーひさか、シーガル》木口汽船
 - 福江⇄奈留島
《フェリーオーシャン、ニューたいよう》五島旅客船
 - 福江⇄椏島
《ソレイユ》木口汽船
 - 福江⇄赤島⇄黄島
《おうしま》黄島海運
 - 富江⇄黒島
《大和、イーグル》市営交通船
 - 貝津⇄嵯峨島
《さかのしま丸》嵯峨島旅客船
- ### 【二次離島間を結ぶ】
- 奈留⇄前島
《喜代丸》市営交通船

14. 歴史・文化・文化財



●五島を世界遺産の島に！

五島市は、長崎県及び長崎市、佐世保市、平戸市、南島原市、小値賀町、新上五島町、熊本県天草市と力を合わせて、「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の2018年世界遺産登録を目指しています。

五島市の構成資産は、「久賀島の集落」、「奈留島の江上集落（江上天主堂とその周辺）」の2資産です。



●ヘトマト保存会が地域文化功労者表彰受賞

ヘトマトが昭和62年に国指定重要無形民俗文化財になってから30年、例年、多くの観光客が訪れており、対外広報にも努めたことで、度々メディアに取り上げられるなど、全国的にも注目を浴びる五島の代表的な伝統民俗行事に発展させた功績が評価され、ヘトマト保存会は文部科学大臣から地域文化功労者表彰を受賞しました。



●指定文化財(主なもの)

国11件、県35件(うち国選択2件)、市39件、計85件の指定文化財があります。下崎山の奇祭ヘトマトをはじめ、五島神楽や念仏踊りの嵯峨島オーモンデーなど、地域の特色をもった伝統行事や天然記念物などが文化財として保護継承されています。